

事業名：田んぼダムの普及促進 田んぼダム普及促進事業



令和3年12月定例会
常任委員会資料
農林部農地課

1 事業概要

近年、増加傾向にある集中豪雨に備え、水田の多面的機能を適切に維持・管理するための支援を行い、一時的に雨水を貯留する「田んぼダム」の機能強化及び普及拡大を通じて、浸水被害の軽減に寄与する。

平成29年度 日本大学工学部と「水田の多面的機能実証事業」における連携協定を締結

協定に基づき「水田の多面的機能実証事業」を大槻町上新町の水田約6.6haで実施

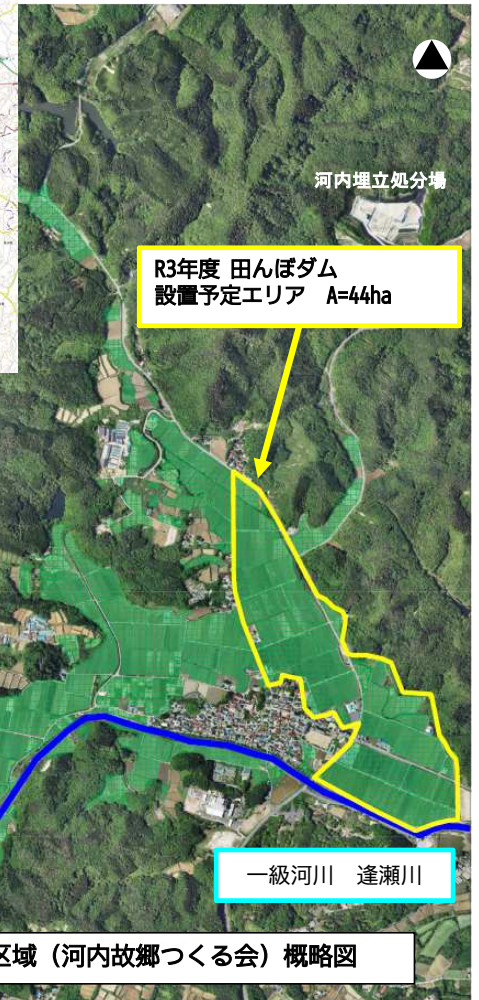
令和元年度 実証事業完了

令和3年度 逢瀬町河内地区の多面的機能支払交付金活動組織と「田んぼダム」事業に関する協定を締結し、相互連携して普及促進を図る

2 活動内容

協定の相手方

- | | |
|---------------|------------------------------|
| (1) 組織名称 | 河内故郷つくる会(こうずふるさとつくるかい) |
| (2) 設立年度 | 平成19年度設立 |
| (3) 構成員 | 188名(農業者:101名 非農家:87名) |
| (4) 活動対象農地面積 | 約118ha(水田:100ha 畑:18ha 草地:一) |
| (5) 活動対象農業用施設 | 水路:20.1km 農道:20.0km ため池:2箇所 |
| (6) 田んぼダム対象農地 | 水田124枚【約44.0ha】 |
| (7) 流域河川 | 阿武隈川水系 一級河川 逢瀬川 |

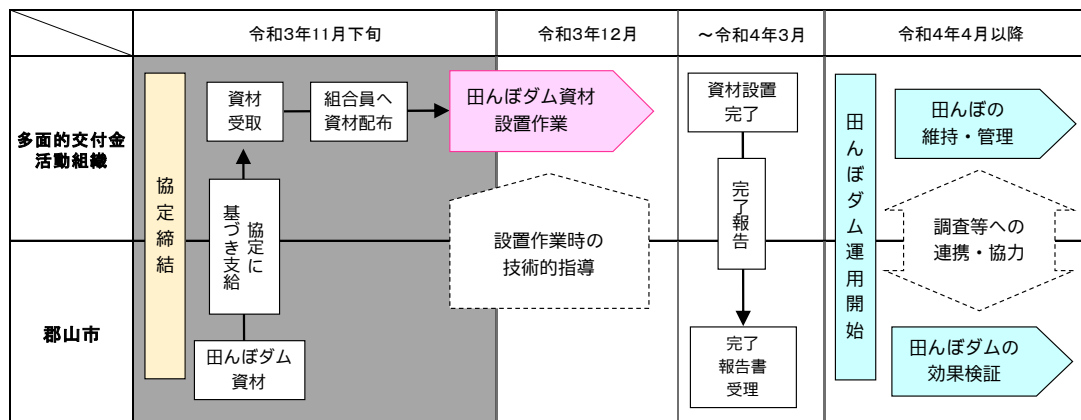


3 令和3年度 事業概要

(1) 予算内容

2,764千円(軽量落水樹等124基)

(2) スケジュール・進捗状況



組織による
活動対象農地

対象区域(河内故郷つくる会)概略図